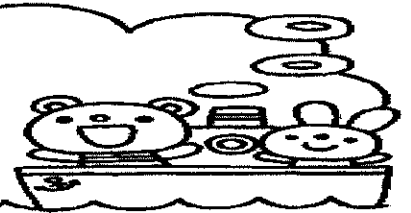


りすぐみだより

NO. 3

H22. 7. 1



梅雨に入り、蒸し暑い日が続いています。体調を崩しやすい時期でもありますので、温度や湿度、換気に気を配りながら過ごしやすい環境にしていきたいと思ひます。

7月からは天候、子どもたちの体調をみながら、月齢の高い子はテラスで水遊び、月齢の低い子は沐浴をしていきます。一人ひとりに合わせて水とふれあい楽しみ、快適に過ごせるようにしていこうと思ひます。



4か月～7か月のお友だち

- ・保育者が声を掛けると、声を出して笑って応えてくれます。
- ・寝返りを繰り返したり、足で畳を蹴ったりし、少しずつ前へ進んで目的の所まで進めるようになりました。

8か月～10か月のお友だち

- ・「だあ～だあ～」 「あ～あ～」など盛んに語ってくれます。保育者も応えると、さらに嬉しそうに語ってくれ、お話を楽しんでいます。
- ・伝い歩き、つかまり立ち、ハイハイなど動いて、保育室にあるものを探索するように遊んでいます。



りすぐみの子どもたちの様子

11か月～1歳のお友だち

- ・保育者とのやり取りが好きで、手遊びやふれあい遊びをする時、「キャッキョ」と声を出して喜んでいます。
- ・保育者だけでなく、いつも周りにいる友達の存在も気になるようで、手をのびし触れてみようとする姿が見られます。

1歳1か月～1歳2か月のお友だち

- ・歩くことが楽しくて仕方ない様子です。保育室やホールであちこち歩いて楽しんでいます。
- ・指先が器用に動くようになり、ウォールポケットからぬいぐるみやペットボトルマラカスを出したり、入れたりして繰り返し楽しんでいます。



これ、ななんだ??

いろいろな物に興味津々の子どもたち。口に運び、「これはなんだ?」と感触を確かめたり、振ったり叩き合わせたり、じっと見つめたり、ロッカーの取っ手の穴から手を入れ中身を出したり、棚から玩具を出したり入れたり…子どもたちにとってはすべてのことが遊びにつながっています。指先、手を器用に使えるようになった成長の証だなぁと保育者で成長を喜んでいきます。



そこで、子どもたちが楽しめる玩具はないかな?と保育者で考え玩具を作りました。それは…ミルク缶を半分の高さに切り、キルティングの布でカバーをかぶせたものです。ハンカチや音の出る玩具を入れてみせると、引っ張って出したり、手を突っ込んでみたり、顔をくっつけてのぞき込んだり…月齢の低い子も缶を倒し、興味津々で触ってみています。

これからも、子どもたちが楽しんで遊べる環境を作っていきたいと思ひます。

7月の予定

- 1日(木) りす組身体測定
 - 10日(土) クラス懇談会
 - 23日(金) 防災訓練
 - 25日(日) リ・ユースショップ日曜日
- ※6か月未満児 毎週発育測定

園での様子、家庭での様子を一緒にお話してきたらと思ひます。ぜひ、ご参加ください!



☆天候や一人ひとりの体調をみながら、水遊びや沐浴を楽しみたいと思ひます。